



今を未来へつなぐ場所。

### 私たちの想い。

それは、だれもがその人らしく、幸せに過ごせる人生をサポートし、  
一人ひとりの人生に寄り添う社会をつくっていくこと。  
社会はつねに変化し、新しい課題も生まれ、  
どんな時も新しい福祉のチカラを必要としています。  
私たち日本社会事業大学は、日本で最も歴史のある福祉専門大学として、  
独自の学びの環境と多様な実践的フィールドを整え、  
いつも“一歩先”を見据えたソーシャルワーカーの育成に取り組んでいます。  
今、私たちが学び、挑戦していることが、幸せな暮らしや豊かな社会に貢献し、  
より良い未来をつくるチカラとなれるように。

灯し、紡ぐ人になろう。日本社会事業大学

私たちは、日々新しい学内環境づくりに取り組み、  
一人ひとりのキャンパスライフを応援しています。

明るく開放的な「学食」。オープン以来、大人気！



■学生にやさしい価格で、おいしいメニューが楽しめます。

2023年5月8日、3年ぶりに待望の「学食」がリニューアルオープンしました。学生にやさしいリーズナブルな価格でボリュームも満点！日替わり定食、パスタ、カレー、丼物など豊富なメニューをすべて1コイン(500円)以下で提供しています。テイクアウトメニューにはマフィンや焼きそば、唐揚げなどもあり、緑豊かなキャンパスの中庭で食事をしている学生もいます。また、一般の方もご利用いただけますので、ぜひお越しください！

※営業時間は、11:00~14:00(営業時間外でも食堂スペースはご利用いただけます)



## 世界の福祉をリアルに学ぶ JCSW 海外スタディツアー



本学では、国際ソーシャルワークを実地体験するスタディツアーを実施しています。

2023年3月には15人の学生が10日間にわたりオーストラリアのシドニーを訪問し、当地の

社会福祉・ソーシャルワークから多文化や多様性というキーワードに焦点を当て、様々な専門分野の体験学習に取り組みました。2023年6月に開催された社大福祉フォーラムでスタディツアーでの学び・気づき・考察を発表しました。

## 社大の魅力、その学びをしっかり体験！ オープンキャンパスを定期開催



本学ではオープンキャンパスを毎年、定期的

に開催しています。2023年度は、対面で全9回開催しました。大学の概要、入試説明をはじめ、最先端の研究・

実践を行う教員による「授業体験」や在学生による「受験生応援企画(入試対策)」「キャンパスツアー」「個別相談」など、受験生の「知りたい!」を叶える充実したプログラムで、本学のリアルを体験していただきました。

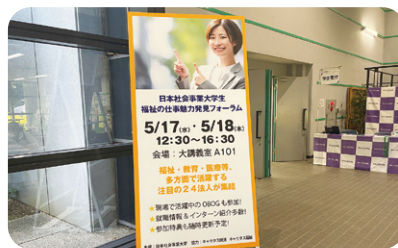
## 美しい環境から学びは磨かれる！ キャンパスクリーン・デイの取り組み



「キャンパスクリーン・デイ」は、社大の教職員による取り組みです。定期的な専門業者による大規模清掃だけでなく、季節ごとにキャンパスの環境美化を行っています。2023年5月

には雑草取りや枯れ枝や落ち葉の掃き掃除、7月にはデッキの清掃や正門付近の低木の整備などを行いました。美しい木々や花々、季節を感じる自然の風情が色濃くある社大のキャンパスを、大切に守っていきたくと思っています。

## レベルの高い専門職をめざす人へ 福祉の仕事「魅力フォーラム」



2023年5月17~18日、福祉・教育・医療等、多方面で活躍する24法人が参加した「福祉の仕事魅力発見フォーラム」を開催しました。フォーラムは在学生全

学年が対象となっており、法人からは現場で活躍している社大の卒業生も多数参加、学生に福祉の仕事の魅力を伝えてくれました! 法人説明や個別相談も行われ、学生が将来のキャリアデザインを描く、とてもよい機会となりました。

## 日本社会事業大学の学生が社大の魅力を発信します!! [社大学生広報プロジェクト]Instagram、開設



学生生活がより楽しく充実したものになるよう、サークルや同好会、ボランティアなどの課外活動、学生たちが知っておきたい情報...など、学生が自ら情報発信・共有できる「社大学生広報プロジェクト、公式Instagram(Instagram)」を開設しています。



## 私たちの教育・研究に共感いただける方へお知らせ [JCSWクラウドファンディング]スタート

2023年7月、社大は「大学向けクラウドファンディング READY FOR College」を運営するREADY FOR株式会社と業務提携し、教員による研究、並びに学生の課外活動など、学内における研究・教育分野へ寄附を集める大学向けクラウドファンディングプログラム「READY FOR College」をスタートしました。※お問い合わせは、日本社会事業大学 総務部経理課までご連絡ください。

●私たちは、未来を担うソーシャルワーカー育成のため、さまざまな学内環境の整備に取り組んでいます。一人でも多くの皆様のご理解とご支援を、よろしくお願いたします。